

令和7年1月1日

乳牛市況情報

(毎月1日現在)

全農酪農部
ホクレン酪農部

《前月の動き》

12月については、上場の一部が春分娩となり、全国的に需要が活発化したことから、平均価格は602千円（前月比96千円高・前年比106千円高）と、一段値を上げて推移した。

《参考》 12月乳牛専門市場初妊牛取引価格帯

単位：円・頭・%

価格帯	~400,000	~450,000	~500,000	~550,000	~600,000	600,001~	合計
出場頭数	149	144	245	313	406	1,319	2,576
成立頭数	112	137	235	302	385	1,310	2,481
取引率	75.2	95.1	95.9	96.5	94.8	99.3	96.3

※令和6年12月開催市場分より価格帯表示を変更しております。

《今後の動き》

1月については、春産みの出回りが本格化し、引き続き導入需要の増加が見込まれることから、相場は強含みで推移することが予測される。

《予想相場》

単位：千円

種別	ランク	極上	上	中
	育成(8~12ヶ月令)		>350	350~300
初妊		>700	700~640	640~580
経産	2~4産	>400	400~350	350~300
	5産以上	300中心		

※予想相場はET移植以外の登録牛を対象としています。